

# 令和4年度 法人本部 事業報告

## 1 総括

令和4年度も、新型コロナウイルス感染の収束が見通せない中でのスタートとなりました。又、各事業所でクラスターが発生し、ご利用者の方々には大変なご心配・ご不安を与えてしまいました。ただ、ご利用者・職員共に重症化はせず、快復に至ったことに安堵いたしました。そして令和3年度に中止をしていた行事等は感染対策を取り、少しずつではありますが開催することが出来、ご利用者の皆様の笑顔の回復に努めることが出来ました。

収支面におきましては、クラスターが発生し、デイサービスやショートステイ等を停止したことにより稼働率が低下しました。又、ロシアのウクライナ侵攻により世界情勢が不安定になり、円安進行・諸物価高騰が起こったことから、より一層のコスト抑制に努め、二次補正予算における見直しから持ち直したものの、収支的に大変厳しい決算となりました。

令和5年度は、感染症法上の分類が5類へと緩和されましたが、我々高齢者施設では引き続き感染予防対策を徹底し安心・安全な憩いのある施設、地域密着で信頼・愛されるオンリーワン法人を目指すとともに、経営的には稼働率向上を図り、ICT化等を進め、ムダ・ムリ・ムラを無くし事業活動増減差額率3%を目標に定め、堅実経営に努めます。

## II 理念

- ・友愛の心をもって、豊かな福祉を創造し、地域に貢献します。
- ・友愛の心をもって、尊厳を守り、その人らしい暮らしを支援します。
- ・友愛の心をもって、研鑽を積み、ともに幸せを追求します。

## III 本部事業報告

法人本部は、森常務理事を本部長として、竹本統括施設長を法人副本部長および経営管理部・人事部の責任者、南施設長を企画部の責任者に置き、その下部に職種部会を設置、施設長・副施設長を責任者として置き、それぞれ専門的な立場で、問題点・課題を議論し、ご利用者に安心して過ごして頂ける環境作りに取り組みました。

### ● 経営管理部（責任者：竹本統括施設長）

#### ① 財務・経理担当

財務・経理担当は法人会計を適正に管理し、経営管理のための財務を遂行する部門です。各事業所の月次決算書類の作成、理事会及び評議員会への議案上程、経理を中心とした事務処理体制の効率化など、法人の経営基盤強化に取り組んでまい

た。令和4年度における財務状況につきましても、新型コロナウイルス感染防止対策の影響や国内企業物価指数の動向等の分析を慎重に行い、その結果を理事会・評議員会で報告いたしました。

② サービス管理担当

サービス管理担当は、各施設・事業所のサービス品質管理とコンプライアンスの監視役として内部監査体制の構築を目指しています。令和4年度は、内部監査チームにおいて実際に模擬訓練を行う予定でしたが、各事業所で発生した新型コロナウイルスのクラスター感染により活動を中止せざるを得ませんでした。

③ 設備管理担当

設備管理担当は、各事業所で発生した新型コロナウイルスのクラスター感染により各施設を跨った活動はできませんでした。住吉苑・光明苑等の大規模修繕に関しましては、神戸市の補助金を無事採択いただき、予定価格以下にて入札することが出来ました。現在ハンシン建設において修繕が始まっております。令和5年8月末で工期終了の予定です。

● 企画部（責任者：南施設長）

① 広報・情報システム担当

広報・情報システム担当小委員会の法人広報として、広報誌の発行、ホームページの更新、インスタグラムとツイッターにおいて広報活動を継続しております。広報誌につきましては「神戸老人ホームだより」のVOL4を7月、VOL5を1月に各2000部発行しました。ホームページにつきましては表紙を更新し、アイコンを分かり易く表示して、職員から募集したキャッチコピーを更新しています。インスタグラムは友愛苑が中心で現在、フォロワー数が1,344人となっており、苑内の出来事をタイムリーにアップしています。ツイッターはかもこの風が中心に日々楽しそうな様子をアップしています。SDGsの取り組みに関しては、施設長経営管理会議のメンバーに冊子を配布し、すでに取り組んでいること、今後取り組めることを抽出し検討を始めました。

② マーケティング担当

「地域貢献」を高齢者生活支援センターとあんしんすこやかセンターを中心に、行事やイベントを実施いたしました。今年度も「わくわくウオーラリー」を実施し秋の第4回は126名の参加者で、春の第5回は152名の参加者と着実に参加者が増えており、神戸老人ホームの存在感は増しております。コロナ禍で開催できなかった集合型の行事である「あおぞらコンサート」を5月にURの広場で開催し、参加者

38名、ボランティア・スタッフ14名の計52名で楽しい時間を過ごすことが出来ました。友愛苑に市民花壇を設置し、ボランティアさんに植えていただき、地域住民の目を楽しませています。神戸市シニア元気ポイント事業所の登録をし、園芸活動やボランティアの受け入れにより、シニア活動を支援・充実させ地域貢献をしていきたいと考えております。

## ● 人事部（責任者：竹本統括施設長）

### ① 人事担当

令和4年度、人事担当は、1) 職員表彰、2) 職務分掌の標準化、3) 職員満足度調査の検討の3点に重点を置いて検討を進めてきました。1) 職員表彰については「ありがとうを伝えたい職員」というテーマで実施しました。運用上の課題もありましたが、多くの職員が参加してくれました。2) 職務分掌の標準化については、管理職の職務内容が事業所によって大きく異なることを是正するため、現状調査を行っております。日常業務をしながらの調査ですので時間がかかっております。3) 職員満足度調査については、10月に実施し、事業所ごとに集計を行いました。ある一定の満足感を感じていることが分かりましたので、次年度も引き続き開催予定としています。

### ② 育成担当

育成担当は、令和4年度、主に年間研修計画の策定と研修の進捗状況の管理を行ってきました。年間計画では、オンライン研修を多く取り入れるとともに、案内文を出すなど参加率の向上を目指した取り組みも行いました。また、アフターコロナを見据え事業所間研修制度が適宜再開できるよう制度の確認を行いました。

### ③ 採用雇用担当

令和4年度より採用雇用と労務会議を合同で行うこととなりました。新卒採用ではWEBツールを活用した効果的な採用活動の在り方を検討実施し、今年度2名の新卒採用につなげました。また、外国人採用に関する情報収集や課題等を整理し現在雇用している技能実習、特定技能外国人の雇用について話し合いを行いました。

## ● 職種部会

### (1) 介護部会

令和4年度、介護部会ではケアの標準化と感染症対策の情報共有に力を入れて活動を行いました。新卒採用職員の定着のために定期的なフォローアップ研修を実施することでモチベーションを維持し、相互の刺激を促しつつ成長を見守りました。人数が増加しつつある外国人職員については、経験豊富な施設が

自施設での事例を紹介し、相談しあえる体制を整えたこともあり、今年度受け入れが初めての施設についてもスムーズに指導とコミュニケーションを行うことが出来ました。感染症対策については主に新型コロナウイルス感染症の最新の動向や各施設での具体的な取り組みを共有することで、各現場の職員のスキルアップと意識の統一に寄与できたのではと考えております。今後も事業所の枠にとらわれず、密な情報共有とケアの向上に向けて取り組んでいきたいと思っております。

(2) 医務部会

医務部会では、昨年、一昨年度に引き続き新型コロナウイルスの感染予防を行い、各施設間における感染状況の把握、情報共有を行い、ワクチン接種の効率性向上、や医療機関との連携などに努めました。12月には講師を招いての法人全体で看取り研修を実施しました。各施設の看護師が介護職員に対して事前研修を行い、各施設における看取りの在り方を再確認しました。

また、看護職員に対して意識調査と看護技術の内容把握のアンケート調査を実施し、サービスの質の向上を図り、高齢者施設における看護師の役割を明確化し、施設長経営管理会義にて承認を得ました。今後も超高齢化社会における施設看護、介護の在り方を検討していきます。

(3) 栄養部会

栄養部会では、令和4年度、急激な食材料費高騰への対策、感染症発生時の食事提供のあり方、食に関する職員教育、地域への講師派遣などについて議論しました。特に食材料費の高騰については次年度も引き続き検討すべき課題であり、今年度は質を落とさないようメニュー構成の見直しや食材の変更等工夫して対応しました。また、令和4年度は各施設でコロナウイルス感染症が発生したことから感染症発生時の使い捨て食器の種類や栄養確保方法等の情報共有、法人としての協力体制の確認を行いました。職員教育は外部講師を依頼し、昨年度に引き続き、摂食嚥下に関する研修を実施し、職員のスキルアップにつながることが出来ました。そのほか、地域の高齢者へ「食に関するフレイル予防」について管理栄養士が出張講義をしました。好評に終えることができ、地域福祉に貢献出来たと考えます。

(4) 相談員部会

相談部会では、昨年度同様に2ヶ月に1回の会議を実施してきました。今年度は本会議の実績を具体化するために施設申し込みのためのフローチャートの作成と施設合同説明会を開催いたしました。フローチャートについては現在作成途中ではありますがこれをホームページ等に掲載することで利用申し込みがしやすい環境を構築し利用申し込み者数の増加を期待しております。令和

5年度に完成を予定しております。

入居施設合同説明会は令和5年2月15日(水)と令和5年2月19日(日)の2回開催いたしました。開催にあたり、法人のデイサービス、ショートステイ、居宅介護支援事業所、あんしんすこやかセンターのご利用者、ご家族に案内いたしました。参加者は総勢で40名のご利用者、ご家族に参加いただきました。内容は、法人の各施設の特性等についてスライドを使いながら説明いたしました。説明会終了後には個別相談会を設けました。参加者からアンケートをいただいたところ、参考になってよかったという感想を多くいただきました。開催後、参加者から施設の入所申し込みも頂戴しております。好評であったことから令和5年度の開催も考えております。

(5) デイサービス部会

デイサービス部会は、相次ぐコロナ対応と主要職員の離職等の理由によりデイサービス部会としての開催は行うことが出来ませんでした。事業所間で感染対応方法やサービス実施状況等の情報共有に努めて参りました。

(6) ハラスメント委員会

今年度ハラスメント委員会では産業カウンセラー協会より講師を招いての12月と1月に「ハラスメント研修」を行いました。また、委員会は職員からの相談に応じて委員の招集を行い、事業所間を超えて対応しています。相談受付担当者と各委員が速やかに連携をとれるように定期的に情報交換を行っています。今後もハラスメント防止指針に基づいて働きやすい職場づくりを推進します。

## IV 法人会議

(1) 理事会

回	開催日	議案	開催場所
第1回	令和4年 5月30日	(1) 令和3年度 計算関係書類及び財産目録の承認の件 (2) 令和3年度 事業報告の承認の件 (3) 評議員会招集の件	かもこの風
第2回	令和4年 8月31日	(1) 大規模改修工事の施工について (2) 設備資金借入金について (3) 施設長の定年延長について (4) 給与規程の改定について (5) 評議員の招集事項について	書面決議

第3回	令和4年 11月18日	(1) 大規模改修工事入札参加業者要件について (2) 就業規則の改定について (3) 評議員会の招集について	住吉苑
第4回	令和4年 12月26日	(1) 第一次補正予算案について (2) 大規模改修工事の入札予定価格等について (3) 賞罰委員会規程の改定について (4) 評議員会の招集事項について	書面決議
第5回	令和5年 2月28日	(1) 第二次補正予算案について (2) 評議員会の招集事項について	書面決議
第6回	令和5年 3月22日	(1) 令和5年度事業計画及び予算案の承認について (2) 就業規則の改定について (3) 評議員会の招集について	かもこの風

(2) 評議員会

第1回	令和4年 6月15日	(1) 令和3年度・計算関係書類及び財産目録の承認の件	かもこの風
第2回	令和4年 9月12日	(1) 住吉拠点の大規模改修工事の施工について (2) 設備資金借入金について	書面決議
第3回	令和5年 1月14日	(1) 令和4年度 第一次補正予算案の承認について	書面決議
第4回	令和5年 2月28日	(1) 令和4年度 第二次補正予算案の承認について	書面決議
第5回	令和5年 3月22日	(1) 令和5年度事業計画及び予算案の承認について	かもこの風

(3) 法人本部会議

メンバー： 森本部長・竹本副本部長・南施設長・上杉事務部長

頻度： 月1回

内容： 法人全体の運営状況の把握・対策。中期経営計画の進捗確認。

(4) 施設長経営管理会議

メンバー： 本部長・統括施設長・施設長・副施設長・統括所長・事務部長

頻度： 毎月第4金曜日

内容： 各事業所の実績・運営状況の報告、課題の抽出・討議・解決。  
その他。